

# 「大切にしたい長野市の自然」改訂版

## 中間報告書

平成 21 年 8 月

長野市環境審議会自然環境調査専門部会

## 目 次

第1章 改訂の目的	1
1 - 1 . 目的	1
1 - 2 . 基本的な考え方	1
第2章 調査等の実施方針	2
2 - 1 . 実施方法	2
2 - 2 . 調査対象	2
2 - 2 . 調査実施体制	3
第3章 長野市環境審議会自然環境調査専門部会の議事内容	4
第4章 改訂版検討結果	6
4 - 1 . 改訂版掲載候補の概要	6
4 - 2 . 改訂版掲載候補リスト	8
4 - 3 . 現行版の修正箇所	8
第5章 今後必要な作業	9

### 資料編

- ( 1 ) 改訂版掲載候補リスト
- ( 2 ) 専門部会議事録
- ( 3 ) 専門部会配布資料
- ( 4 ) 改訂版イメージ
- ( 5 ) 現地調査データ

## 第1章 改訂の目的

### 1 - 1 . 目的

本市では、「かつて普通に見られたのに今ではなかなか見られなくなった動植物」についてまとめた「大切にしたい長野市の自然」を平成15年3月に作成し、自然環境の保全等に活用してきたが、平成17年1月1日に豊野町、戸隠村、鬼無里村、大岡村と合併し、市域が大幅に拡大した。これら地区に分布する希少な動植物や貴重な環境資源を中心に調査を行い、「大切にしたい長野市の自然」の改訂版を作成するもの。

### 1 - 2 . 基本的な考え方

改訂版作成に当たっての基本的な考え方は以下のとおりである。

対象種及び項目は「大切にしたい長野市の自然」を踏襲する。

豊野、戸隠、鬼無里、大岡地区の種の情報追加を主体とし、旧長野市域については「大切にしたい長野市の自然」作成時と比べ状況が変化したもの、また、新たに発見された種等をフォローする。

現地調査は原則として地域の専門家等に依頼する。

候補種の分布情報を整理し、資料を作成する。

情報や写真提供を広く依頼する。

## 第2章 調査等の実施方針

### 2-1 実施方法

#### (1) 調査及び情報の収集・整理

- ・各担当分野の委員と調査体制、調査地域等について協議し、調査計画を策定する。
- ・調査計画に基づき、地元専門家による現地調査を行い、調査状況を整理する。
- ・地元専門家等への聞き取り調査等による情報収集を行い、整理する。
- ・長野市自然環境保全推進委員の活動報告から、本業務に利用できる情報を整理する。
- ・町村誌、環境省・長野県版レッドデータブック等関係機関資料、一般出版物、長野市環境基本計画後期計画策定の際に行ったアンケート資料等の掲載情報を整理する。

#### (2) 抽出基準等の検討、該当種等の抽出（新規追加種等）

- ・(1)の結果を踏まえ、「大切にしたい長野市の自然」、環境省・長野県版レッドデータブック記載該当種（対象種）等の生息状況を確認し、整理する。
- ・「大切にしたい長野市の自然」改訂版掲載種（案）を検討する。

### 2-2 調査対象

#### 調査項目

項目	分類
動物	脊椎動物...哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類 無脊椎動物...昆虫類、クモ類、甲殻類、貝類、プランクトン等
植物	維管束植物
地形・地質等	地形・地質、湧水 動植物と人との歴史文化的なかかわり（聞き取り情報）
地域	地域（群集、生息・生育地）

#### 対象種及び対象地

調査内容	調査対象	備考
環境省・長野県版レッドデータブックに記載のあるもの	動物、植物	対象種について調査地域内の分布状況把握
市内で絶滅の危機に瀕していると思われるもの又は保護のため重要と思われるもの	動物、植物	上記対象種以外について調査の実施
文化財	史跡、天然記念物等	対象地について記載該当有無の検討
市民に親しまれ、貴重と思われるもの	自然環境・歴史的資源等	上記対象地以外について調査の実施
その他記載が必要と思われるもの	動植物及び環境資源等全般	必要により記載該当有無の検討

## 調査場所

主として豊野、戸隠、鬼無里、大岡地区を対象とする。旧長野市内については、特に新たな情報が入手された場合にはこれも対象とする。

## 2 - 3 . 調査実施体制

現地調査は原則として地元専門家（長野市環境審議会自然環境調査専門部会委員、表1）が行なったが、調査協力者を依頼したり、ヒアリングにより情報収集を行なった分野もある（表2）。そのほか、長野市自然環境保全推進委員の方々の活動報告書の情報も参考にした。

表1 長野市環境審議会自然環境調査専門部会名簿

氏名 (は部会長、は副部会長)	役職	専門分野
赤羽 貞幸	信州大学教育学部教授	地形・地質
太田 和夫	元埼玉大学非常勤講師	植物
大西 正一	戸隠を知る会会長	植物
落合 照雄	信州淡水研究所所長	陸水
亀山 章	東京農工大学農学部教授	景観生態
倉田 稔	大町市立山岳博物館（嘱託）学芸員	動物
小林 富夫	日本野鳥の会長野支部副支部長兼事務局長	動物
佐野 昌男	自然観察グループスハマ会会長	動物
長田 健	NPO法人長野県水辺環境保全研究会理事事務局長	動物
細井 雄次郎	長野市立博物館学芸員	人文・郷土史
三石 暉弥	長野ホテルの会会長	動物
和田 清	元信州大学教育学部教授	植物

表2 調査等協力者

分野	氏名（敬称略、五十音順）
湧水	岡村照江
植物	青野哲士、伊藤静夫、今西修、河原田勲、久保甲、小林正、篠原喜運、戸谷彌生、中山洸、松澤清美、松林のり子 （ヒアリング）宮澤秀光、横内正
哺乳類	（ヒアリング）橋本肇
魚類	（ヒアリング） 北信漁業協同組合、千曲川漁業協同組合、犀川殖産漁業協同組合、裾花水系漁業協同組合
鳥類	池田節子、小川朱実、小柳守男、玉木征幸、野口茂紀、吉光久美子
昆虫類	（ヒアリング）須賀丈、田下昌志、浜栄一
クモ類	藤沢庸助

### 第3章 長野市環境審議会自然環境調査専門部会の議事内容

<平成19年度>

#### (1) 第1回長野市環境審議会自然環境調査専門部会

日時：平成19年9月14日(金) 13:00~15:00

場所：長野市防災市民センター3階 研修室

議事内容

- 1) 部会長及び副部会長の選出について
- 2) 「大切にしたい長野市の自然」改訂版編集方針について
- 3) 「大切にしたい長野市の自然」改訂作業の進め方について
- 4) その他

#### (2) 現地確認の実施

日時：平成19年11月5日(月) 8:50~17:00

確認場所：戸隠地区、鬼無里地区

#### (3) 第2回長野市環境審議会自然環境調査専門部会

日時：平成19年12月10日(月) 10:00~12:00

場所：長野市役所 第二庁舎9階 会議室16

議事内容

- 1) 第1回会議録について
- 2) 調査範囲について
- 3) 担当分野について
- 4) その他

#### (4) 第3回長野市環境審議会自然環境調査専門部会

日時：平成20年1月21日(月) 9:30~11:30

場所：長野市役所 第二庁舎6階 会議室10

議事内容

- 1) 第2回会議録について
- 2) 確認・協議事項について
- 3) 調査方針の検討・協議について
- 4) その他

#### (5) 第4回長野市環境審議会自然環境調査専門部会

日時：平成20年3月5日(木) 15:30~16:30

場所：長野市役所 第二庁舎10階 会議室17

議事内容

- 1) 第3回会議録について
- 2) 改訂版掲載一次候補種について
- 3) その他

<平成 20 年度>

( 1 ) 第 1 回長野市環境審議会自然環境調査専門部会

日時：平成 20 年 7 月 11 日 ( 金 ) 午前 9 時 ~ 11 時 30 分

場所：長野市役所 第二庁舎 9 階 会議室 16

議事内容

- 1)平成 19 年度第 4 回会議録について
  - 2)改訂版「掲載候補地域について
  - 3)その他
- ・今後の調査スケジュールの確認

( 2 ) 第 2 回長野市環境審議会自然環境調査専門部会 ( 大岡地区現地視察 )

日時：平成 20 年 10 月 29 日 ( 水 ) 8 : 45 ~ 17 : 00

内容：大岡地区視察

( 大岡地区在住の太田委員の案内により、「地域」候補地を中心に現地視察を行なった。 )

行程：長野市役所 篠ノ井地区 信更地区 大岡芦沼池 大岡温泉 慶  
師 アルプス展望台 樋ノ口沢親水公園 樋知大神社 権現池  
聖パノラマホテル ( 昼食 ) 聖山 天宗寺 小聖神社 たらら池  
芦ノ尻道祖神 石津 根越 大八橋 犀川 長野市役所

( 3 ) 第 3 回長野市環境審議会自然環境調査専門部会

日時：平成 21 年 3 月 9 日 ( 月 ) 14:00 ~ 15 : 40

場所：長野市役所 第二庁舎 4 階 会議室 6

議事内容

- 1)今後のスケジュール等について
- 2)調査の進捗状況について
- 3)その他

<平成 21 年度>

( 1 ) 第 1 回長野市環境審議会自然環境調査専門部会

日時：平成 21 年 7 月 1 日 ( 水 ) 9 : 00 ~ 11 : 00

場所：長野市役所 第二庁舎 4 階 会議室 6

議事内容

- 1)平成 20 年度第 3 回会議録について
- 2)調査結果、「改訂版」掲載候補リストについて
- 3)中間報告書について
- 4)その他

各専門部会の配布資料および議事録は、資料編に整理した。

## 第4章 改訂版検討結果

### 4 - 1 . 改訂版掲載候補の概要

改訂版掲載候補の検討作業のフローを図1に示す。

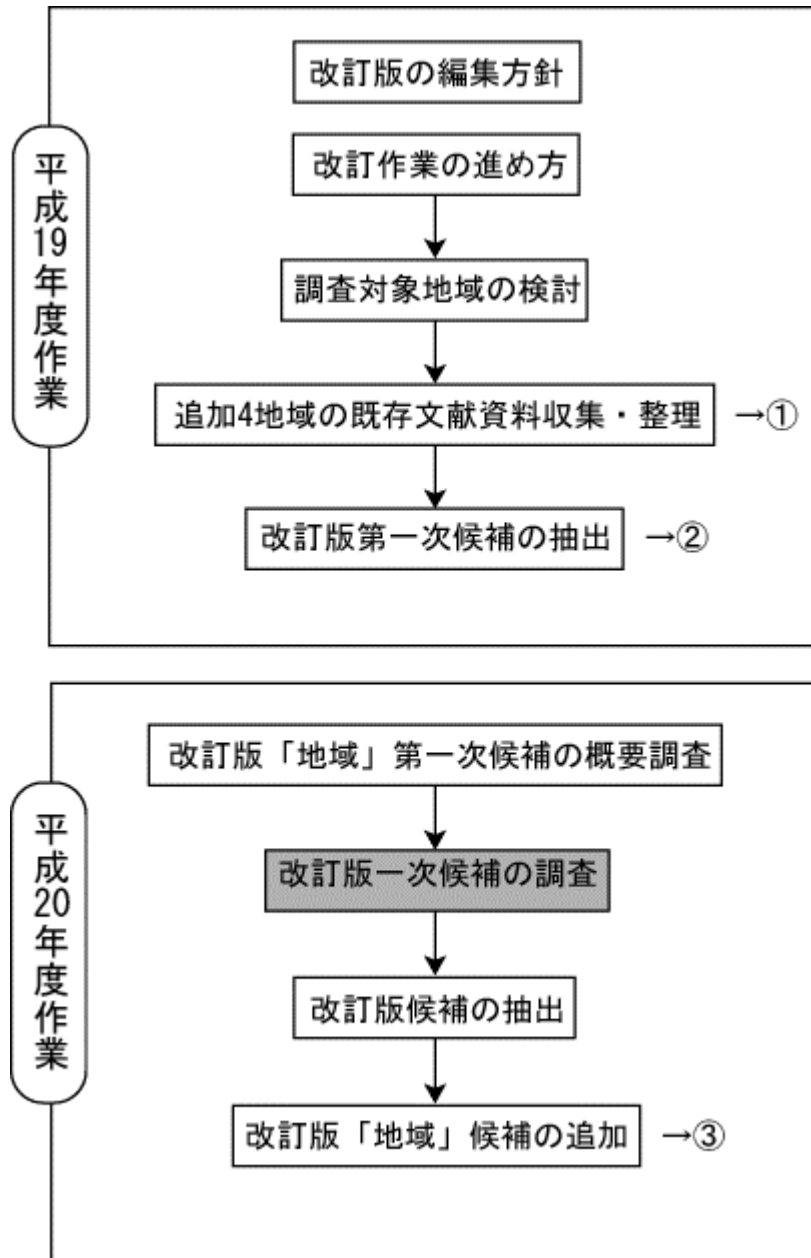


図1 改訂版作業フロー



改訂作業にかかわる抽出状況（～）の集計表を以下に示す。

### 既存文献等

項目	地区名				全体
	大岡	鬼無里	戸隠	豊野	
人々の生活と関わってきた生きもの	-	-	-	-	-
地形・地質	-	-	-	-	-
湧水	-	-	-	-	-
植物	941	855	1786	669	2127
哺乳類	30	15	38	23	42
鳥類	76	84	153	120	193
爬虫類・両生類	20	13	26	19	32
魚類	24	10	17	33	45
昆虫類	366	152	887	204	1137
クモ類・甲殻類・貝類・プランクトン類	46	3	45	32	138
地域	-	-	-	-	-
合計	1,503	1,132	2,952	1,100	3,714

### 改訂版一次候補

項目	地区名				全体
	大岡	鬼無里	戸隠	豊野	
人々の生活と関わってきた生きもの	-	-	-	-	-
地形・地質	3	5	7	5	20
湧水	5	8	10	3	26
植物	142				142
哺乳類	21				21
鳥類	70				70
爬虫類・両生類	22				22
魚類	26				26
昆虫類	86				86
クモ類・甲殻類・貝類・プランクトン類	31				31
地域	7	2	5	3	17
合計	461				461

### 改訂候補

項目	掲載数			
	現行版	削除数	追加数	改訂版
人々の生活と関わってきた生きもの	-	-	-	-
地形・地質	20	0	15	35
湧水	25	0	13	38
植物	57	-10	28	75
哺乳類	15	0	1	16
鳥類	47	-5	23	65
爬虫類・両生類	12	0	5	17
魚類	14	0	3	17
昆虫類	67	0	24	91
クモ類・甲殻類・貝類・プランクトン類	23	0	13	36
地域	27	0	8	35
合計	307	-15	133	425

平成 19 年 9 月から平成 21 年 6 月までの調査結果を踏まえ、検討された掲載候補数を表 4 に示す。掲載候補はあくまで中間段階の数であり、保留としたものは含まれていないが、全体としては予定掲載数よりも少なくなっている。

平成 22 年 1 月 1 日の信州新町、中条村との合併を踏まえ、改訂版の掲載種の最終的な絞込みは行わず、これまでに調査・収集した情報を整理し、中間報告を行うこととした。

表 4 中間報告での改訂版掲載候補数一覧

項目	現行版		改訂版(目安)		中間報告				
	掲載数	ページ数	掲載数	ページ数	掲載数	差	ページ数		
表紙	-	1	-	1	-	-	1		
扉	-	2	-	2	-	-	2		
目次	-	2	-	2	-	-	2		
序文	-	10	-	10	-	-	10		
	長野市の自然	-	-	-	-	-	-		
	「大切にしたい長野市の自然」とは	-	11	-	11	-	11		
本編	第 1 章 人々の生活と関わってきた生きもの	-	24	-	29	-	-	29	
	第 2 章 地形・地質	20	24	30	34	35	5	40	
	第 3 章 湧水	25	16	38	22	38	0	22	
	第 4 章 植物	57	32	87	32	75	-12	29	
	第 5 章 動物	5-1 哺乳類	15	12	24	12	16	-8	10
		5-2 鳥類	47	28	72	28	65	-7	26
		5-3 爬虫類・両生類	12	10	18	10	17	-1	10
		5-4 魚類	14	11	21	11	17	-4	10
5-5 昆虫類		67	38	102	38	91	-11	35	
	5-6 クモ類・甲殻類・貝類・プランクトン類	23	16	36	16	36	0	16	
第 6 章 地域	27	36	41	50	35	-6	44		
活用ガイド	-	23	-	23	-	-	23		
奥付	-	1	-	1	-	-	1		
裏表紙	-	1	-	1	-	-	1		
合計	307	298	469	333	425	-44	322		

\*ページ数は、各分野とも中扉、概要、参考文献等を含む。

#### 4 - 2 . 改訂版掲載候補リスト

改訂版掲載種候補のリストは資料編に示す。

#### 4 - 3 . 現行版の修正箇所(これまでに指摘された修正点)

1. 「飯縄山山頂一帯」(p.240)の地図の範囲を広げる。
2. 「飯綱高原一の鳥居一帯」(p.242)の地図の位置を修正する。
3. 「落合橋から屋島橋の河川敷」(p.260)「この地域にすむ主な動植物」に以下の文章を追加する。  
『落合橋左岸下流堤防、屋島橋上・下流右岸堤防にはジャコウアゲハの集団生息地があり、保護を必要とします。』

## 第5章 今後必要な作業

平成22年1月1日の信州新町、中条村との合併により、次の作業が必要になると想定される。

### (1) 信州新町および中条村について

#### 1) 既存情報の収集整理

信州新町史(1979年)、中条村誌、その他の既存文献資料から、動植物や環境資源について整理する。

#### 2) 追加候補の抽出

本報告書における掲載候補以外に追加する候補を抽出する。

#### 3) 調査計画策定

#### 4) 調査実施

### (2) 長野市域全体について

#### 1) 現行版の修正箇所の検討

現行版の文章、図、地図、減少度(カテゴリー)等について、修正が必要な箇所を検討する。

#### 2) 掲載項目の最終検討

掲載目標数を目安にして、最終的な掲載項目を確定する。この時点でおおよそのページ割を行い、各分野での調整を行う。

#### 3) 新規追加項目の減少度(カテゴリー)検討

改訂版に新たに追加する項目の減少度(カテゴリー)を検討する。

#### 4) 写真掲載種の決定

巻頭に掲載する種の写真を選定する。

#### 5) 原稿執筆

改訂版に新たに追加する項目の原稿を執筆する。

#### 6) 原稿案作成

現行版掲載項目も含めて新たな原稿案を作成する。

#### 7) 原稿校正

#### 8) 印刷

# 資料編

- ( 1 ) 改訂版掲載候補リスト
- ( 2 ) 専門部会議事録
- ( 3 ) 専門部会配布資料
- ( 4 ) 改訂版イメージ
- ( 5 ) 現地調査データ